

はじめに～人間らしく生きる～

第1章失敗が明らかになったアベノミクス

1. アベノミクス頼みの政権
2. アベノミクスは古い政策の継続にすぎない
3. 新しいのは極度に強権的な手法と人事
4. 脆いが怖い政権～財界が示した強権的手法

第2章アベノミクスは成果を挙げていない

1. 国民生活は悪化
2. 経済は停滞
3. 企業、株主への優遇
4. アベノミクスは財界のための経済政策
5. 大企業減税を消費税増税で
6. 大企業から自民党へ献金～政策を献金で買う露骨な癒着～

第3章経済の好循環とは

1. 暮らしを豊かにすることが出発点
2. 高度成長を可能にした9条

第4章9条と25条の有機的關係～平和と人権が経済を成長させる～

1. 平和的経済と社会保障を目指して
2. 軍事経済拡大には憲法9条と25条が邪魔

第5章2014年末からの手直しと「稼ぐ力」最優先へ

1. アベノミクスの弱点を自覚
2. 骨太方針で「公共サービスの集約化・統廃合」を
3. 社会保障の営利企業化
4. 「稼ぐ力」がすべて
5. 高齢者を地方移住させる
6. 地域の活性化には福祉・医療が第一
7. 移住希望者は少ない
8. 地域で施設と絆をつくること～国と自治体の責任を
9. 国・自治体の責任を基礎に住民が協力し合って
10. 住民生活を支える自治体の取り組みを応援せよ

第6章苦し紛れと狡猾さ～「新3本の矢」の罨～

1. 「新3本の矢」は目くらまし
2. 自民党政治の劣化
3. 「一億総活躍社会」というスローガン～全体主義と新自由主義～

4. 社会保障を目くらましに～やはり儲けが鍵～
5. 「新3本の矢」はお題目にすぎない
6. トリクルダウン経済政策への国際的批判

第7章社会保障に関する財界戦略

1. 新自由主義的経営への大転換～ターニングポイントとなった「舞浜会議」～
2. 「新時代の『日本的経営』」
3. 社会保障制度審議会「1995 年勧告」
6. 労働者が社会保険料を全額自己負担せよ(奥田ビジョン)
7. カネを出さず、儲けを手に入れる

第8章安倍政権の根本戦略と根本矛盾

1. 憲法に基づく社会の枠組みを攻撃
2. 安倍政権の2大戦略と社会保障
3. 安倍首相の「DNA」～岸信介の「政治的遺言」
4. 虚構の自民党圧勝

第9章政治面での焦点～戦争法廃止と野党共闘推進～

1. 戦争法とその「成立」過程
2. 戦闘地域まで行って米軍等を支援する＝戦争に参加
3. 「後方支援・兵たん活動だから安全」は誤り
4. 集団的自衛権はアメリカの無法な戦争に参加するためのもの
5. PKO 法改悪～ここでも殺し合いの危険が
6. 南スーダンでの PKO～自衛隊の武器使用拡大と戦闘参加の危険性増大
7. 船員を予備自衛官に～医療従事者も動員される危険性
8. 戦争法は違憲の「法律」
9. 憲法 98 条と 99 条

第 10 章「自分らしく生きる」ことと憲法・社会保障

1. 「自分らしく生きること」に関わる4つの判決
2. 生存権と「自分らしく生きること」
3. 緊急の課題～戦争法を廃止し、憲法に基づく個人の尊厳を重視する社会を